

社会学類専門導入科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB05011	社会学の最前線	1	1.0	1	秋AB	水6		社会学主専攻全教員	各教員が現在取り組んでいる研究を題材に、社会学研究の最前線を示す。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)
BB05021	法学の最前線	1	1.0	1	秋AB	木6		法学主専攻全教員	社会生活上、話題となっている論点を題材にして法学的視点から解説します。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)
BB05031	政治学の最前線	1	1.0	1	秋AB	水6		政治学主専攻全教員	具体的なトピックをいくつか取り上げ、政治学の研究のあり方の一端を紹介する。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)受講方法はmanabaで指示する。
BB05041	経済学の最前線	1	1.0	1	秋AB	木6		福住 多一 深井 太洋 平沢 照雄 高橋 秀直	経済学の知の更新は日々行われています。この講義ではその一端を紹介します。	専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)

社会学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11011	社会学基礎論	1	2.0	1・2	春AB	月3,4	1H201	目黒 茜	本講義では、近代社会の歩みとともに誕生、発展してきた社会学という学問について、基礎的な概念や理論、問いの立て方について概説する。社会学的な思考方法を身につけ、社会を生きる自らの経験を再帰的に検討する力を養い、社会問題への想像力を高め、社会学的な観点から検討できるようになることを目標とする。	社会学類の専門基礎科目であり、履修希望者多数の場合には、社会学類生の履修を優先することがある。主専攻必修科目。対面(オンライン併用型)
BB11021	現代社会論	1	2.0	1・2	秋AB	月2,3	1H101	五十嵐 泰正	グローバル化という現象が、いかにわれわれの現実の生活と社会認識を変えつつあるのか、そして多文化化が進む中で、従来の定住と単一文化を前提とした社会や制度をどのように再考しなければならないのかを検討し、個々の学生たちが、自分自身の人生設計や仕事に大きな影響を及ぼす事態として、これらの問題を的確に把握してゆくことを目指す。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC11801と同一。BC11801と同一。主専攻必修科目。対面(オンライン併用型)社会教育主事
BB11141	ジェンダー社会論	1	2.0	2 - 4					この授業では、私たちが日常生活において「当たり前」だと思っている社会的・文化的事象が、人を男/女に区分する「知」であるジェンダーによっていかに規定されているのかを学ぶ。ジェンダーやセクシュアリティといった基本概念を理解し、日本社会におけるジェンダー/セクシュアリティに関する現状をデータを踏まえながら把握し、問題の所在を自らの言葉で論じられるようになることを目標とする。	社会教育主事 2024年度開講せず。詳細後日周知。対面(オンライン併用型) 2025年度開講予定。
BB11171	福祉社会学	1	2.0	2 - 4					混迷する現代社会の中で、社会福祉の構想や実践を通じて人びとの生活を支えることは言うまでもなく重要である。しかし同時に、社会福祉に関する価値を自明視せず、それを相対化していくこともまた必要不可欠な作業であるといえる。本授業では、現代の社会福祉の課題を取り上げて紹介しつつ、それらの課題を社会学的なパースペクティブから考察するための方法について論じる。	非常勤講師が担当予定 2024年度開講せず。対面
BB11181	組織社会学	1	2.0	2 - 4	春AB	火4,5			近代的な組織原理をマクロな社会構造と関連づけて考察し、巨大組織が発展した20世紀の意味や、新たな組織原理が模索される現在の位置について考える。	オンライン(オンデマンド型)
BB11191	医療社会学	1	2.0	2 - 4					医療社会学の基本概念を学びながら、健康と病気をめぐる様々な現象の社会・文化的側面を理解・分析する。ことに、メンタルヘルスのかかわる問題に着目する。	非常勤講師担当の集中授業。対面の予定(授業日1/23から1/26) 2024年度開講せず。詳細後日周知。対面
BB11201	病いと死の社会学	1	2.0	2 - 4	春AB	火4,5			病いととも生きるという経験や死を間近に意識して生きるという経験について、心理的なものとして捉えるのではなく、自己と他者と社会関係という観点から社会学的に捉えようとして、当事者が抱える苦しみに対してどのようなケアがどのような射程と限界を持つのか社会学的な考察を加える。	
BB11211	科学社会学	1	2.0	2 - 4					科学・技術は私たちの日常生活にあふれており、なくてはならないものとなっている。産業革命以降、科学・技術は社会の近代化を促してきたと同時に、産業化にともない様々な課題ももたらしてきた。本講義は科学・技術と社会の関係性について社会学的な研究を紹介するとともに、具体的な事例から近現代社会においていかなる課題が問われてきたのかを検討していく。	2024年度開講せず。詳細後日周知。対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11251	知識社会学	1	2.0	2 - 4	春AB	月2,3	共同利用棟 A201	葛山 泰央	〈狂気の歴史〉の再考をテーマに、西欧近代社会における狂気を巡る言説の歴史を、狂気と非理性との関係、精神異常の形象と精神病院の誕生、狂気と人間の真実とが形作る人間学的円環、異常者/犯罪者を取り巻く諸言説の闘争、精神医学の知と権力などの主題を再検討しつつ考察する。	対面(オンライン併用型)
BB11271	逸脱行動論-犯罪社会学 I	1	2.0	2 - 4					犯罪という社会現象を素材にして、社会的なものの方・考え方を解説する。したがって、「犯罪をなくす」という当為の問題としてではなく、「犯罪をとおして社会を知る」という存在の問題として犯罪現象を扱うことになる。この授業では、とくに日本の犯罪を題材として取り上げ、その動向の社会的な含意について考察する。	短期留学生の場合は日本語による授業を理解できることを申請条件とする。 2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB11281	社会統制論-犯罪社会学 II	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3,4	1H201	土井 隆義	犯罪現象を素材に社会的なものの方について理解することを目指す。とくにこの講義では少年犯罪を題材として取り上げ、犯罪を統制する側にある社会の仕組みについて考察を進める。あわせて、社会のなかで私たちが犯罪現象に接することの意味についても考えたい。	対面(オンライン併用型)
BB11291	文化社会学	1	2.0	2 - 4					学校教育を通して意識、無意識的に形成される身体文化はいかなるものであるのか。個人が高等教育への学歴を取得していくプロセスにおいて、幼稚園から大学までの学校生活を通して、心身の性向体系として固有の「ハビトゥス」が形成される。日本的集団主義、ひいては日本の個人主義の学校文化のなかで、学校教育を受けた人々の間で共通の文化として身体に刻まれるものを分析する。なお、若者文化とメディアの関係も分析の対象にする。	2024年度開講せず。 対面
BB11301	スポーツ文化論	1	2.0	2 - 4					スポーツ文化現象を理解・考察するための道具概念、枠組み、理論を学ぶ。スポーツ(イベント・教育・地域社会)、大衆メディア及びニューメディア、観戦・応援の若者文化のハイブリットな社会現象を社会的に分析する。	BC11821と同一。 2024年度開講せず。
BB11331	環境社会学	1	2.0	2 - 4					広く環境問題に関わるリスク工学、リスク評価の研究者・実務家から、地域で実践を積み重ねてきた市民・アクティビストまで、多様な背景と経験を持つ講師陣を迎えたオムニバス講義。震災後10年間の福島県内の放射線リスクをひとつの中心的なテーマとして、環境リスクへの社会の向き合い方やリスクコミュニケーション、リスク評価や政策形成などを議論する。	【担当教員を追加予定】 後日申請 西暦偶数年度開講。 2024年度開講せず。 詳細後日周知。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
BB11361	歴史社会学	1	2.0	2 - 4	春AB	木4,5			近代社会の成立と現代社会への転形、そして私たちの「現在」について社会的に説明するとともに、現代社会における集合的記憶や歴史意識についての諸問題を検討する。	オンライン(オンデマンド型)
BB11391	コミュニケーション論	1	1.0	2・3					この授業では、コミュニケーション・プロセスに関する知見を、応用できるようになることを目的とする。	AC64301, BB11401の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 AC64E01と同一。 対面
BB11441	メディア・コミュニケーション論	1	1.0	2・3	春AB	火2	2D307	海後 宗男	マス・メディアの効果研究の主要な理論と実際の研究をとりあげ、現在のメディア・コミュニケーション研究の流れを概観し、考察する。	AC64311, BB11411の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 AC64E11と同一。 対面
BB11451	文化・開発論	1	2.0	2・3	春AB	火5,6	3A204	寺内 大左	途上国における開発が地域の社会・文化に及ぼす影響や地域の社会・文化に配慮した開発の在り方について様々な事例を通して学んでいく。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC51101と同一。 対面(オンライン併用型) 平成18年度までの「国際コミュニケーション論 II」に相当
BB11511	地域社会学	1	2.0	2 - 4					現代の地域における様々な局面での人々の「つながり」の衰退と再建について、貧困、マイノリティ、若者文化、地方政治などさまざまな問題領域にわたって検討する。	2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB11521	メディアと情報化の社会学	1	2.0	2 - 4	秋AB	火3,4	共同利用棟 A101	加島 卓	「メディアが社会を変える」という考え方を技術決定論という。また「社会がメディアのあり方を選んでいく」という考え方を社会決定論という。この授業では技術決定論と社会決定論をテーマにマス・メディアからデジタル・メディアに至るまでさまざまな事例を取り上げ、メディア論的な考え方を身につけ、社会的に説明できるようになることを目指す。	対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11531	農村社会学	1	2.0	2					土地資源を主な生産・生活手段としてきた農村社会は、戦後の経済成長にもなつて大きな変動をとげている。この講義では、農村社会の構造的な特徴と変動過程について理論的・実証的に考察し、現代日本社会および地域社会に内在する農山村的特質と、農山村社会の再構築について論じる。	基幹科目 横断領域科目「食料」「環境」「国際」履修生の上限を100名とし、上限を超えた場合には、生物資源学類生/社会学類生/他学類生の順に抽選。 EC24051と同一。 2024年度開講せず。 対面
BB11561	労働社会学	1	2.0	2 - 4					労働世界のありようを社会的に分析するための理論と概念を解説し、雇用慣行の歴史的成り立ちや労働問題の変容と現在について論じる。	2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB11571	都市社会学	1	2.0	2 - 4					都市空間を把握するための基礎的な分析視角や社会学理論をおさえながら、グローバルな流動化の影響を色濃く受ける現代の都市/地域のいくつかの領域(観光、商業、居住など)について考察してゆく。	2024年度開講せず。 対面
BB11591	現代社会学の系譜	1	2.0	2 - 4					(社会学以前の社会的思考)を、古典的文献や関連する史料の読解を通して検討するなかで、比較社会的・歴史社会的な想像力の現在を探究する。	2024年度開講せず。 対面
BB11601	社会階層論	1	2.0	2 - 4	春AB	火2,3	1H201	森 直人	社会階層論の主要な理論と概念を解説し、社会移動、階層文化、生活構造、貧困・社会的排除といった視角から、社会の階層化メカニズムについて考察する。	対面(オンライン併用型)
BB11641	家族社会学	1	2.0	2 - 4	秋AB	金3,4	1H101	鈴木 彩加	この授業では、家族社会学の領域における基本的概念や考え方を学ぶとともに、現代社会における家族および家族をめぐる状況を各種データをふまえながら論じる。家族とは普遍的なものではなく、社会構造や法律、政治、経済といった外的要因から影響を受け、つねに変化し続けてきた/いるものであることを理解し、家族をめぐる社会的諸現象を社会的に論じられるようになることを目指す。	対面(オンライン併用型)
BB11661	教育社会学	1	2.0	2 - 4					学校教育及び学校外の社会教育を取り上げ、教育の社会的観点で学ぶことにする。1.学校教育では、全国の高校を対象に、進学率80%以上で難関大学進学率11%以上の超進学校から、大学進学率30%以下の非進学校に至るまでの学校間格差を5区分で分析し考察する。実証調査データを元に、生徒の学校間格差と家族の経済格差・家族の文化階層の格差、生徒のキャリア・進路の決定時期、海外留学への希望、受験勉強、学校生活への取り組みの差異・格差を学ぶ。なお、学校間格差と同窓会・卒業生からの支援・援助の格差、社会的関係資本の差異、及び学校間格差と教員の意識・行動の差異の相関関係を考察する。2.学校外の社会教育では、中・高校生・大学生の若者が読む雑誌等メディアを通して、日本的身体文化の形成をジェンダー、グローバリゼーション、象徴的権力論の観点から学ぶ。3.学校の教育、学校外の社会教育に関する社会的考察を通して、若者の身体文化・下位文化、生き方の多様性を学ぶ。	2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB11691	情報文化概論	1	1.0	2	春AB	金4	2H101	白戸 健一郎	本講義は、比較メディア史的及び歴史社会的観点から現代メディア社会の成立を概観し、現代メディア社会に対する批判的視座をもつことを目的とする。現代社会におけるメディア環境の成立過程や構造を理解することで、現代メディア社会の可能性と限界が明晰に理解できるであろう。本講義では、メディア研究がいかなる歴史的社会的背景のもとに成立したか、また、書籍、新聞、写真、映画、ラジオ、「宣伝」概念、テレビ、インターネットがいかなる社会的文脈で誕生し、社会のコミュニケーション過程を変容させ、人間の行動様式や思考、政治権力や文化にいかなる影響を与えたかを考える。	AC50761, BB11791の単位取得者は履修できない。 AC50G31と同一。 対面
BB11772	ジャーナリズム特別演習	2	2.0	3 - 4	秋ABC	水6, 応談	共同利用棟 A203	鴨志田 公男	全国紙の科学環境部記者と科学・環境担当の論説委員を計30年以上にわたって務めた教員の経験をもとに、ジャーナリスティックな文章(例えば新聞記事)の作成法を学ぶ。これと並行し、就職試験などで出される「作文」や「論文」の作成能力も養成する。	参加資格は特にないが、本演習は少人数で行うことが理想なため、希望者が多い場合は、何らかの方法で参加者を選抜する場合がある。 実務経験教員、対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB11811	スポーツ社会学	1	2.0	1	秋AB	木・金3	5C216	清水 諭, 下竹 亮志	現代社会におけるスポーツの位置とその文化的特徴について、消費社会、メディアとの関係で捉え、人種、民族、ジェンダー、ナショナリティといった社会学の視点から人々の生きている日常を踏まえて、分析・考察を行う。	体育専門学群生は必ずW870041を登録すること。 W870041と同一。 対面 履修者が290名を越えた場合は、体育専門学群生及び社会学類3、4年生を優先する。
BB11861	Transnational Social Policy	1	2.0	2 - 4					Globalization has brought many changes in social life, including increasing flows of financial resources, goods and persons. Among the new challenges these changes pose to governments and civil society is the need to create new social agenda and to develop social policies. The aim of this course is to discuss these challenges for the 21st Century from a transnational perspective.	Biennial Course (offered in odd years) 西暦奇数年度開講。 BC11471, BE22401と同一。 英語で授業。 G科目。対面
BB11871	Sociology of Contemporary Japan	1	2.0	1・2					The aim of this course is to analyze the social and economic changes in Japan, with particular focus on changes in the nature of work in society and its implications in Contemporary Japanese society, including complex issues such as migration, foreign workers, ageing society, job hunting, working poor and inequality.	Limited to 35 students. 西暦奇数年度開講。 BE21181と同一。 英語で授業。 G科目。対面 Equivalent to "Social Issues in Contemporary Japan (BE21181)"
BB11881	Public Policy	1	2.0	2 - 4	春AB	木4,5	1C403	ウラノ エジソン ヨシアキ	The objective of this course is to provide students with the basic concepts of public policies to enable them to understand, analyze and discuss the various public policies that affect our lives on a daily basis, by focusing mainly in the field of social policies, such as health care systems, income redistribution and labour policies.	Limited to 35 students. 西暦偶数年度開講。 BC11461, BE22051と同一。 英語で授業。 G科目。対面
BB11911	政治社会学	1	2.0	2 - 4	春AB	月4,5	共同利用棟 A101	山本 英弘	政治意識、政治参加、社会運動、市民社会、権力構造などをテーマに、政治現象を社会学的に分析するための基礎的知識と視座を解説する。それをもとに政治と社会との接点で生じる実際の諸現象について考察する。	BB31571と同一。 対面
BB11932	社会学研究法A	2	1.0	2・3	春AB	水4	1B403	五十嵐 泰正, 鈴木 彩加	社会学主専攻で卒論執筆予定の学生に対し、社会学的研究を進める上で必要となる社会調査(質的調査・量的調査)に関する基礎知識の習得を目指す。	主専攻必修科目。対面 (オンライン併用型)
BB11942	社会学研究法B	2	1.0	2・3	秋AB	水5	1B403	葛山 泰央, 目黒 茜	社会学主専攻で卒論執筆予定の学生に対し、社会学的研究を進める上で必要となる社会学的文章の選び方・読み方、論文の書き方の習得を目指す。	主専攻必修科目。対面 (オンライン併用型)
BB11997	卒業論文演習	7	4.0	4	通年	応談		社会学主専攻全教員	卒業論文執筆のための演習形式の指導を行う。	「卒業論文」と併せて履修すること。 主専攻必修科目。対面 (オンライン併用型)
BB11998	卒業論文	8	6.0	4	通年	随時		社会学主専攻全教員	卒業論文執筆のための指導を行う。	「卒業論文演習」と併せて履修すること。 主専攻必修科目。対面 (オンライン併用型)
BB16132	社会学演習Ia	2	3.0	2 - 4					「学問とジェンダー/セクシュアリティ」をテーマに授業を進める。この授業で扱うジェンダー論とは、社会学の一分野であると同時に領域横断的な“視点”でもある。社会のなかには様々なジェンダー・バイアスが存在するが、学問/科学もまた例外ではない。この授業では、文献の輪読を通して、客観的・中立的・実証的であるはずの学問においてなぜそうしたバイアスが生じてしまうのかを議論してジェンダーの視点を修得し、ゼミ論文の執筆を通してジェンダーの視点を実践することをめざす。	2024年度開講せず。 対面
BB16142	社会学演習Ib	2	3.0	2 - 4					「フェミニズム研究の最前線」をテーマに、ジェンダー論および家族社会学研究の文献を講読する。様々な学術文献を精読し議論することを通して、各自の問題意識の幅を広げ、社会学的文章の構成や分析方法のイメージをつかみ、ゼミ論文の執筆をめざす。	2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型) 履修登録予定者はシラバスを事前に確認し、第1回目を実施するオリエンテーションに必ず参加すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB16152	社会学演習Ic	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	火6 応談		鈴木 彩加	ジェンダーやセクシュアリティに関する文献講読をとおして、学術書を読むための基本的スキルおよび論理的思考力・他者とディスカッションするための表現力を身につけることを目指す。春学期は、近年精力的に研究が進められている戦時期・占領期における戦時性暴力に関する文献を輪読する。秋学期は各自の問題関心にもとづいた研究発表を行い、ゼミ論文の執筆をめざす。	対面(オンライン併用型)
BB16232	社会学演習IIa	2	3.0	2 - 4					現代社会において生の意味が執拗に求められることについて考える。	延長または休日・休業中等に補講を行う。 2024年度開講せず。 オンライン(同時双方向型)
BB16242	社会学演習IIb	2	3.0	2 - 4						延長または休日・休業中等に補講を行う。 2024年度開講せず。 オンライン(同時双方向型) ゼミの方針や参加の条件をシラバスに記すので履修前に必ず参照すること。
BB16252	社会学演習IIc	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	金6 応談	1B203	目黒 茜	「専門家」と聞くことのようなイメージを持つだろうか。「専門家」による言説は日常生活の様々な場面にあふれているが、そもそも「専門家」とはどのような人びとなのだろうか。この授業では、科学と社会の関係性を問う科学社会的な観点から、「専門家」について検討していくことを目的とし、「専門家」を検討していくための視座を文献輪読と議論によってみにつけ、具体的な事例分析を行っていく。	対面(オンライン併用型)
BB16332	社会学演習IIIa	2	3.0	2 - 4					〈構造主義〉以後の社会学的課題をテーマに、関連する文献やテキストの読解と検討を通して、言説分析や権力分析の可能性について探究する。	2024年度開講せず。
BB16342	社会学演習IIIb	2	3.0	2 - 4					〈構造主義〉以後の社会学的課題をテーマに、関連する文献やテキストの読解と検討を通して、言説分析や権力分析の可能性について探究する。	2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型) ゼミの方針や参加の条件をシラバスに記すので履修前に必ず参照すること。
BB16352	社会学演習IIIc	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	月5 応談	1B203	葛山 泰央	〈構造主義〉以後の社会学的課題をテーマに、関連する文献やテキストの読解と検討を通して、言説分析や権力分析の可能性について探究する。	対面(オンライン併用型)
BB16432	社会学演習IVa	2	3.0	2 - 4						2024年度開講せず。 対面 延長または休日・休業期間中に補講を行う。 次年度の「社会調査実習」と連動した科目になるため、2年間続けた履修が望ましい。
BB16442	社会学演習IVb	2	3.0	2 - 4					ポストコロナ時代の道路/公共空間利活用を、2年間をかけて考える。2020年6月のコロナ特例による路上占用の緩和措置からその後の「ほこみち」制度の開始などを踏まえ、東京や郊外都市での道路/公共空間利活用とその社会的な意義を検討してゆく。	2024年度開講せず。 対面 延長または休日・休業期間中に補講を行う。 次年度の「社会調査実習」と連動した科目になるため、2年間続けた履修が望ましい。 (ただし、2021年度の社会学演習IVaからの連続履修は望ましくない)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB16452	社会学演習IVc	2	3.0	2 - 4					ウィズ/ポストコロナ時代における公共空間の活用を、2年間をかけて考える。オープンカフェの文化などが根付いている欧米に比べて、十分に活用できていない日本の道路や公共用地をどう活用し、街の活性化につなげていけるかという課題は、近年の都市計画では最大のテーマの一つであり、さまざまに積み重ねられてきた実践や規制緩和の試みには、都市社会学の視点からも検討すべきものが数多くある。そんな中で、2020年6月、国土交通省は「3密」を避けるという観点から、飲食店が店舗前の路上を利用して営業する基準を大幅に緩和し、日本の都市の長年の課題が大きく進展する可能性が生じた。こうした可能性に開かれた、東京や郊外都市での公共空間利活用とその社会的な意義を検討してゆく。	授業形式は、当初はオンライン（同時双方向型）を予定しているが、感染症流行状況に基づいて適宜対面式に切り替える。 2024年度開講せず。 延長または休日・休業期間中に補講を行う場合がある。次年度の「社会調査実習」と連動した科目になるため、2年間続けての履修が望ましい。
BB16532	社会学演習Va	2	3.0	2 - 4					学校教育、学歴へのテキストを輪読し、社会的、文化的アプローチとともに、J-pop、K-popの歌における学校への描き方について、文化社会学のアプローチを通して分析する。	2024年度開講せず。 対面
BB16542	社会学演習Vb	2	3.0	2 - 4						2024年度開講せず。 オンライン（同時双方向型）
BB16552	社会学演習Vc	2	3.0	2 - 4						2024年度開講せず。
BB16632	社会学演習VIa	2	3.0	2 - 4						2024年度開講せず。 対面（オンライン併用型）
BB16642	社会学演習VIb	2	3.0	2 - 4					今年度は「メディアの社会学、デザインの社会学」をテーマに授業を進める。ここでのメディアとは伝統的なマス・メディアに限らず、地域のコミュニティ・メディアや最新のデジタル・メディアを含み、それらの送り手だけでなく受け手のあり方にも注目する。またここでのデザインとはグラフィックやプロダクトに限らず、商業施設やコミュニティスペースといった都市空間などを含み、それらのデザイナーだけでなくユーザーのあり方にも注目する。この授業では文献購読とフィールドワークを行い、メディアとデザインにおける専門家と市民の関係を社会的に検討することを目指す。	2024年度開講せず。 対面（オンライン併用型）
BB16651	社会学演習VIc	1	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	火6 応談	1C405	加島 卓	メディアの社会学、デザインの社会学をテーマに演習を行う。ここでのメディアとはマス・メディアだけでなく、最新のデジタル・メディアや地域を支えるコミュニティ・メディアを含み、それらの送り手だけでなく受け手のあり方にも注目する。またここでのデザインとはグラフィックやプロダクトに限らず、商業施設やコミュニティスペースといった都市空間を含み、それらのデザイナーだけでなくユーザーのあり方にも注目する。この演習では文献購読とフィールドワークを行い、メディアやデザインの関する基本的な調査と社会的な分析ができるようになることを目指す。	対面（オンライン併用型）
BB16732	社会学演習VIIa	2	3.0	2 - 4					現代の日本では社会的孤立が深刻化しているといわれます。現在進行形の具体的問題としては、孤立死の増加、高齢者犯罪の深刻化、社会的引きこもりの長期化、親の孤立化による児童虐待の増加、メンタルヘルスの悪化などが挙げられるでしょう。社会的格差の進行、社会関係の流動化、価値意識の多元化、アイデンティティの不安定化などのキーワードから、その背後にある要因の分析を進めることができると考えられます。そこでこの演習では、「社会的孤立の現代的背景」を統一テーマとし、学生の皆さんと一緒に考察していきたいと思っています。	2024年度開講せず。 対面
BB16742	社会学演習VIIb	2	3.0	2 - 4					現代では社会の分断化が進んでいるといわれます。その背後には、社会的格差の進行、社会関係の流動化、価値意識の多元化、アイデンティティの不安定化などのキーワードで語られるような事態の広がりがあるといえるでしょう。そこでこの演習では、「社会の分断化の現状と課題」を統一テーマとし、学生の皆さんと一緒に考察を深めていきたいと思っています。	演習は参加するだけでなく発言してこそ自らの糧となります。授業中は積極的に発言しましょう。 2024年度開講せず。 対面 演習の単位は提出されたゼミ論文だけでなく、授業時の発言内容についても考慮します。ぜひ積極的に発言してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB16752	社会学演習VIIc	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	月6 応談	1C306	土井 隆義	現代では社会のリスク化が進んでいるといわれます。科学技術の制御が難しくなったことだけではありません。国家間紛争が激しくなっていることだけでもありません。私たちの日常生活においても、人生の選択肢をどうするべきか、人間関係をどのように紡いでいくべきか、さまざまな局面でリスクにさらされる機会が増えています。その背後には、社会組織や社会関係の流動化、価値意識の多元化やフラット化、それに伴うアイデンティティの不安定化などのキーワードで語られるような社会的趨勢があるといえるでしょう。そこでこの演習では、「社会のリスク化の現状と課題」を統一テーマとし、学生の皆さんと一緒に考察を深めていきたいと思っています。	対面(オンライン併用型) 対面で実施します。 演習は参加するだけでなく発言してこそ自らの糧となります。授業中は積極的に発言しましょう。 演習の単位は提出されたゼミ論文だけでなく、授業時の発言内容についても考慮します。ぜひ積極的に発言してください。
BB16832	社会学演習VIIIa	2	3.0	2 - 4					移住者の生活と労働について研究を進めるうちに、一国を単位とした政策の限界と、特に国境を越えた社会政策の可能性についてももっと知りたいと強く考えるようになりました。国際人口移動の増加や企業のグローバルな展開などにより、国家を単位とした公共政策が社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきています。こうした「矛盾」を念頭におきながら、社会政策の新たな枠組みについて一緒に考えましょう。社会政策、国際社会学、労働社会学がゼミの主な研究分野となっています。	受講前に担当教員に相談すること。英語と日本語で対応する。2024年度開講せず。 対面、オンライン(同時双方向型)
BB16842	社会学演習VIIIb	2	3.0	2 - 4					移住者の生活と労働について研究を進めるうちに、一国を単位とした政策の限界と、特に国境を越えた社会政策の可能性についてももっと知りたいと強く考えるようになりました。国際人口移動の増加や企業のグローバルな展開などにより、国家を単位とした公共政策が社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきています。こうした「矛盾」を念頭におきながら、社会政策の新たな枠組みについて一緒に考えましょう。社会政策、国際社会学、労働社会学がゼミの主な研究分野となっています。	受講前に担当教員に相談すること。英語と日本語で対応する。2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB16852	社会学演習VIIIc	2	3.0	2 - 4	春AB秋ABC 通年	金5 応談	1B201	ウラノ エジソン ヨシアキ	移住者の生活と労働について研究を進めるうちに、一国を単位とした政策の限界と、特に国境を越えた社会政策の可能性についてももっと知りたいと強く考えるようになりました。国際人口移動の増加や企業のグローバルな展開などにより、国家を単位とした公共政策が社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきています。こうした「矛盾」を念頭におきながら、社会政策の新たな枠組みについて一緒に考えましょう。社会政策、国際社会学、労働社会学がゼミの主な研究分野となっています。	受講前に担当教員に相談すること。英語と日本語で対応する。
BB16932	社会学演習IXa	2	3.0	2 - 4					この授業では、社会的不平等を扱う社会学の一分野である社会階層論をベースとして、社会的不平等や貧困・社会的排除などの問題群と密接な関連をもつ「労働」「教育」「福祉」といった諸領域が交差する地点で人びとが織りなす関係や交わされるやりとり(相互行為)に注目した社会学的探究を試みる。	2024年度開講せず。 対面、オンライン(同時双方向型)
BB16942	社会学演習IXb	2	3.0	2 - 4						2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB16952	社会学演習IXc	2	3.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	月6 応談	1B210	森 直人	この授業では、社会的不平等を扱う社会学の一分野である社会階層論をベースとして、社会的不平等や貧困・社会的排除などの問題群と密接な関連をもつ「労働」「教育」「福祉」といった諸領域が交差する地点で人びとが織りなす関係や交わされるやりとり(相互行為)に注目した社会学的探究を試みる。	対面(オンライン併用型)
BB19133	社会調査実習Ia	3	6.0	2 - 4						フィールド調査や実習を休職中や休日などに行うことがある。社会学研究法Aを履修済が履修中であることが望ましい。 2024年度開講せず。
BB19143	社会調査実習Ib	3	6.0	2 - 4						フィールド調査や実習を休職中や休日などに行うことがある。社会学研究法Aを履修済が履修中であることが望ましい。 2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB19153	社会調査実習Ic	3	6.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	月6 応談				
BB19233	社会調査実習IIa	3	6.0	2 - 4					ウィズ/ポストコロナ時代においてあらためて注目を集める公共空間や道路の利活用を、2年間をかけて考える2年目に当たる。公共空間や道路の利活用における制度的課題、参加している計画を検討している公民のアクターの目的や動機、それらの利活用に対する住民の受け止めなどについて、いくつかの事例地（千葉県柏市、台東区上野地区を想定）を設定して質的・計量的に調査する。	2024年度開講せず。 対面 前年度の「社会学演習IV」と連動した科目になるため、2年間続けての履修が望ましいが、この実習からの履修も可。
BB19243	社会調査実習IIb	3	6.0	2 - 4						2024年度開講せず。 対面 前年度の「社会学演習IV」と連動した科目になるため、2年間続けての履修が望ましいが、この実習からの履修も可(詳細は履修条件欄参照)。
BB19253	社会調査実習IIc	3	6.0	2 - 4	春AB秋AB 通年	木6 集中	1B408	五十嵐 泰正	現在国交省が推進し、各地のまちづくりにも積極的に取り入れられている公共空間や道路の利活用を、2年間をかけて考える2年目に当たる。公共空間や道路の利活用における制度的課題、参加している計画を検討している公民のアクターの目的や動機、それらの利活用に対する住民の受け止めなどについて、いくつかの事例地（台東区上野地区、千葉県柏市を想定）を設定して調査する。	対面(オンライン併用型) 週末、長期休みなどに行われる場合がある現地での実習に積極的に参加すること。調査対象地の性質上、普通自動車免許を所持し、運転に慣れた学生の参加を特に歓迎する(該当しない学生の参加も、もちろん可能)。

法学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB20001	法学概論	1	2.0	1	春AB	火5,6	1H101	木山 幸輔	法に対する基本的な考え方を導入する。法の歴史を導入する。法学と他社会科学領域の関係を考えるための導入を行う。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラム BC51151と同一。 対面 社会学類・国際総合学類・総合学域群・教職課程履修者以外の学生については履修制限をすることがある。
BB20021	民法法概論	1	2.0	1・2	春C夏季 休業中	集中		星野 豊	民法法の存在意義と基本的な性格について、受講者の感覚を基に検討してみる。	平成21年度までのBB21411に相当する。 CDP 対面(オンライン併用型) 予め配信する課題に基づいてレポートを作成していただく。また、一斉型授業は行わず、質問ないし議論等の要望があれば、個別に対応する。
BB21651	保険法	1	2.0	2 - 4	秋C春季 休業中	集中		星野 豊	保険法について学習する。	対面(オンライン併用型)
BB22001	憲法I	1	2.0	1 - 4	春BC	木3,4	1H101	秋山 肇	日本国憲法の人権に関する規定を総合的、かつ批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn provisions on human rights in the Japanese constitutional law critically. This course's main language of instruction is Japanese.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. BC11711と同一。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB22031	憲法II	1	2.0	1-4	秋AB	木3,4	1H201	秋山 肇	日本国憲法の統治機構に関する規定を総合的、かつ批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn provisions on the structure of government in the Japanese constitutional law critically. This course's main language of instruction is Japanese.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. BC11721と同一。対面
BB22541	行政法	1	2.0	2-4					行政法科目の基本的な考え方の導入を行い、発展的な調査・考察のための土台を築く。行政救済法の基礎ならびに行政法総論の基本的事項を取り扱うが、体系的な講義をするというよりは、選択された特定テーマに関する重点的講義を実施する。	2024年度開講せず。
BB23011	刑法総論	1	3.0	1-3	秋ABC	火3,4	1B208	蔡 芸琦	刑法の基礎理論及び犯罪論の重要課題に関して、正確な知識を身につけることを目標とする。	対面(オンライン併用型)
BB23021	刑法各論	1	3.0	1-3	春ABC	火3,4	1B208	蔡 芸琦	刑法各則の主な犯罪類型の構造について学ぶ。	対面(オンライン併用型)
BB23501	刑事訴訟法	1	3.0	3-4	秋AB	火5,6			刑事訴訟法について概説する。	オンライン(オンデマンド型)
BB23511	刑事訴訟法	1	2.0	3-4	春A 春B	月3,4 月5,6 集中	1B109, 1B402 共同利 用棟 A103	周 彼	刑事訴訟法について概説する。	春A月34、春B月56・春B集中で実施 対面
BB23531	刑事政策	1	2.0	3-4	秋A 秋B	月3,4 月5,6	共同利 用棟 A103	周 彼	刑事政策について概説する。	秋A月34・秋B月56に実施。 対面
BB24011	民法総則	1	3.0	2	春ABC	月6 応談	1C305	宮坂 渉	権利の主体・客体、法人、法律行為、時効など民法総則について概説する。	平成28年度までのBB24001に相当 春ABC月6・春ABC応談。 応談分は月18:15-19:30に実施。 対面
BB24041	物権	1	3.0	2	秋ABC	月6 応談	1C305	宮坂 渉	占有、所有権及び用益物権など物権総論について概説する。	平成28年度までのBB24031に相当 秋ABC月6・秋ABC応談。 応談分は月18:15-19:30に実施。 対面
BB24071	担保物権	1	3.0	1-3	春C夏季 休業中	集中		星野 豊	担保物権について検討する。	平成28年度までのBB24061に相当 対面(オンライン併用型) 予め配信する課題に基づいてレポートを作成していただく。また、一斉型授業は行わず、質問ないし議論等の要望があれば、個別に対応する。
BB24101	債権総論	1	3.0	1-3	春C夏季 休業中	集中		星野 豊	債権総論について検討する。	平成28年度までのBB24091に相当 対面(オンライン併用型) 予め配信する課題に基づいてレポートを作成していただく。また、一斉型授業は行わず、質問ないし議論等の要望があれば、個別に対応する。
BB24131	契約	1	3.0	1-2	秋C	集中		星野 豊	契約について検討する。	平成28年度までのBB24121に相当 対面。対面(オンライン併用型) 課題配信をし、質問及び議論要望に個別対応

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB24161	事務管理・不当利得・不法行為	1	3.0	1-3	秋C	集中		星野 豊	事務管理・不当利得・不法行為について検討する。	平成28年度までのBB24151に相当 対面、対面(オンライン併用型) 課題配信をし、質問及び議論要望に個別対応
BB24231	親族・相続	1	3.0	1-3	秋C	集中		星野 豊	親族及び相続について検討する	平成28年度までのBB24221に相当 対面、対面(オンライン併用型) 課題配信をし、質問及び議論要望に個別対応
BB24241	信託法	1	2.0	3-4	春C夏季休業中	集中		星野 豊	信託法に関する問題点を検討する。	対面(オンライン併用型) 予め配信する課題に基づいてレポートを作成していただく。また、一斉型授業は行わず、質問ないし議論等の要望があれば、個別に対応する。
BB25001	商法I	1	2.0	2-3	秋C春季休業中	集中	1B208	星野 豊	企業取引と会社法を理解する上での前提となる、商法総則・商行為分野を解説する。	商法分野の理解には、同時・または次年度に会社法I・IIを履修することが強く望まれる。 対面(オンライン併用型)
BB25031	会社法I	1	2.0	2-4					会社法の基本的構成、および株式会社の設立・株式・機関(株主総会・取締役・取締役会)を論じる。	監査役(会)、会計参与、会計監査人、監査等委員会設置会社、指名委員会等設置会社、新株の発行による資金調達、計算、合併・会社分割等による組織再編等は会社法IIで扱うので、I、IIの順に両方履修することが強く望まれる。 2024年度開講せず。 対面
BB25061	会社法II	1	2.0	2-4					株式会社の機関(監査役・三委員会その他の機関)および、会社の基礎の変更・資金調達・解散・清算、その他を論じる。	会社法Iの範囲の理解を前提とした授業なので、会社法Iを履修済みであることが望ましい。 2024年度開講せず。 対面
BB25081	会社法	1	3.0	2-4	春C夏季休業中	集中		星野 豊	会社法について学習する	令和4年度まで開講されていた「会社法I」「会社法II」とは、重ねて卒業要件単位として算入できない 対面(オンライン併用型)
BB25091	有価証券法基礎	1	1.0	2-4					手形・小切手を代表とする伝統的な有価証券、および電子手形を理解する上で必須の法理を解説する。	平成23年度までの「商法III」、平成24年度の「有価証券基礎」に相当する。電子記録債権法の受講を予定している学生は必ず履修のこと。 2024年度開講せず。 対面
BB25121	電子記録債権法(電子手形)	1	1.0	2-4					電子記録債権の利用形態の一つとしての電子手形の特色と仕組みを解説する。	平成23年度までの「商法III」、平成24年度の「電子手形法」に相当する。本年度有価証券法基礎を受講している者、または有価証券法基礎の単位修得者のみ受講可能。 2024年度開講せず。 対面
BB25151	金融商品取引法I	1	1.0	3-4					証券(株式)取引における金融商品取引法の規制の仕組みを解説する。	金融商品取引法IIを受講する場合は必ず履修のこと。 2024年度開講せず。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB25181	金融商品取引法II	1	1.0	3・4					金融商品取引法Iのフォローアップを行ない、同法の完全な理解を目標とする。	金融商品取引法Iを受講している場合のみ、受講可能。 2024年度開講せず。 対面
BB25191	金融商品取引法	1	2.0	2 - 4	秋C春季休業中	集中		星野 豊	金融商品取引法について学習する。	令和4年度まで開講されていた「金融商品取引法I」「金融商品取引法II」とは、重ねて卒業要件単位として算入できない 対面(オンライン併用型)
BB26151	民事訴訟法A	1	3.0	3	春C夏季休業中	集中	共同利用棟 A201	星野 豊	民事訴訟法について概説する。	「BB26001 民事訴訟法I」と「BB26031 民事訴訟法II」の双方を履修済みの学生は履修不可。 対面(オンライン併用型)
BB26181	民事訴訟法B	1	3.0	1 - 3	秋C	集中		星野 豊	執行法、倒産法、保全法について検討する。	「BB26131 執行・倒産・保全法」を履修済みの学生は履修不可。 対面。対面(オンライン併用型) 課題配信をし、質問及び議論要望に個別対応
BB27001	労働法	1	2.0	3・4					労働法は、雇用の場において生じる様々な問題を規律する法分野です。労働法は「雇われて働く」ことに関する法であり、アルバイトや就職活動においても重要となります。他方で、労働法は、社会状況の変容や政策による影響を強く受けることから法改正が頻繁に行われ、さらに重要な判例が次々出される法領域でもあることから、最新かつ正確な知識を習得することが必要不可欠となります。労働法は、①個別労働者と使用者との関係を規律する個別的労働法、②労働組合と使用者(ないし使用者団体)との関係を規律する集団的労働法、③失業者等の雇用機会を保障することを目的とした労働市場法から構成されています。本講義は、まず、「労働法」という法分野がどのように形成されてきたか(労働法の歴史)と労働法の現行法体系を理解します。次に、賃金や労働時間、労働契約の成立、終了など労働契約を中心とした個別的労働法の論点について学習します。その後、近年、社会的に重大な問題となっている非典型雇用や労災補償における法的問題を検討します。	2024年度開講せず。 対面
BB27061	学校トラブルと法	1	1.0	1 - 4	秋C	集中		星野 豊	学校で生じているトラブルに対して、法的手段がどのように機能し、あるいは機能しないのかを検討する。	対面。対面(オンライン併用型) 課題配信をし、質問及び議論要望に個別対応
BB27554	法哲学	4	2.0	2 - 4	春C	集中		木山 幸輔	法哲学における基本的立場および論点について概説する。対話技法の練習を行う。	対面
BB27561	法制史	1	2.0	3・4					現行法上の基本的な諸概念・制度が生じし展開して今日に至るまでの歴史的過程を概説する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB27574	法哲学特論	4	2.0	2 - 4	秋AC	金6, 応談	1C405	木山 幸輔	法哲学および関連分野における特定テーマについて講義・討論する。	「応談」は秋AC 18:15-19:30に実施。なお、2024年度以降開講しない可能性がある。 対面(オンライン併用型)
BB28031	国際法I	1	2.0	2 - 4	春AB	木3, 4	3K102	鈴木 悠	この講義では、国際法の中でも、特に国際人権法に関する国際法に焦点を当てる。現在、人権は国内外において最も重要な問題の一つとなっている。各国の国内判例、国際裁判所の判例、国連の人権理事会や条約機関の決定や一般的意見、欧州、米州およびアフリカの地域的な人権保障制度の決定や判例などを通して、国際的な人権保障の現状と課題について理解を深める。また、管轄権免除、国際刑事法、国家責任法、国際紛争処理についても学ぶ。	原則として社会・国際学群の学生に限る。 西暦偶数年度開講。 BC11081と同一。 対面 「国際組織法」と隔年開講

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB28071	International Human Rights Law	1	2.0	2 - 4	秋C	火1, 2, 木3, 4	1C306	秋山 肇	This course is composed of three parts. Part I "Invitation to International Human Rights Law" covers the basics of humanity, international society and international law. Part II "Basics of International Human Rights Law" discusses the basics of international human rights law such as the Universal Declaration of Human Rights and International Covenants on Human Rights. Part III "Issues" deals with issues in international human rights law such as women, children, refugees and stateless persons. In the third part, students may be required to make an oral presentation depends on the number of students.	This course welcomes native and non-native English speakers of both Undergraduate Program of International Social Studies (TISS) of the School of Social and International Studies and other colleges and programmes. BE22391と同一。英語で授業。対面
BB28081	Law and Society in Japan	1	1.0	2 - 4					This course is to provide an introduction to law and to the Japanese legal system. The topics covered by this course include the development of Japanese law, the basic structure of Japanese law, criminal and civil law of Japan and future prospects of Japanese law and legal system.	This course is available only for students who acquired the credit of Introduction to Law. The number of students is limited to 20-25. BE21171と同一。英語で授業。2024年度開講せず。G科目。対面
BB28091	国際組織法	1	2.0	2 - 4					国際組織設立文書である国際連合憲章に基づき創設され、国際共同社会における人権保障や安全保障、地球環境保護等に関わる国際連合その他の国際組織体ないしレジームの現代的な展開につき、国際法学の視点から総論的な解説を行う。	西暦奇数年度開講。BC11071と同一。対面 原則として社会・国際学群の学生に限る。
BB28502	法律外書講読I(英語)	2	1.0	2 - 4	春BC	応談		秋山 肇	英字新聞や論文、判例等を教材として法的な論点を批判的に検討する。Students will examine legal issues by reading newspaper, articles and precedents in English.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. 対面
BB28711	法交渉学I	1	1.0	1 - 4	春AB	水4	1C210	宮坂 渉	法的に相手を説得したり、問題を解決したりするための交渉術を養成する。	西暦偶数年度開講。対面
BB28721	法交渉学II	1	1.0	1 - 4	秋AB	水4	1C210	宮坂 渉	法的に相手を説得したり、問題を解決したりするための交渉術を養成する。	西暦偶数年度開講。対面
BB28741	法交渉学III	1	1.0	1 - 4					法的に相手を説得したり、問題を解決したりするための交渉術を養成する。	西暦奇数年度開講。対面
BB28751	法交渉学 IV	1	1.0	1 - 4					法的に相手を説得したり、問題を解決したりするための交渉術を養成する。	西暦奇数年度開講。対面
BB28771	西洋法制史	1	1.0	3 - 4	秋C	水6, 応談	1C305	宮坂 渉	This course provides students with introductory overview of European Legal History. This year I would like to focus on the ancient Roman Law, which is the basis of legal systems not only in European continent countries, but also in many countries all over the world influenced from the former countries.	Periods to be decided by appointment. 西暦偶数年度開講。BE22491と同一。英語で授業。対面。オンライン(オンデマンド型)
BB28801	比較法	1	2.0	2 - 4	春C	月3, 4 水3, 4	共同利用棟 A103 1B403	宮坂 渉	世界の主要国の異なる法制度・法体系を比較してその異同を明らかにするとともに、その異同が生じた背景を明らかにする。	対面
BB28834	比較憲法	4	1.0	2 - 4	春C	木5, 6	1C310	秋山 肇	世界各国の憲法を批判的に学びます。この授業の主たる言語は日本語です。Students will learn various constitutional laws critically. Main language of instruction of this course is Japanese.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB28841	平和と法	1	2.0	1 - 4	春C 夏季休業中	集中	1C210	秋山 肇	法の視点を踏まえて平和の定義を検討し、さまざまな事例を取り上げながら平和を実現する方法を議論する。 This course examines definitions of peace referring the a legal perspective and discusses the way to realise peace with the discussion on many cases.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. 7/13, 8/19-8/21 対面(オンライン併用型) 第1回から第5回は、7/13 10:10-18:00(適宜休憩時間をとる)にオンライン(同時双方向を原則とするが、録画の視聴も可能)で実施予定。第6回から第20回は、8/19-8/21(各日10:10-18:00、適宜休憩をとる)に対面を予定。
BB28851	国籍・無国籍と法	1	2.0	2 - 4	春C	火5, 6, 木1, 2	1C210	秋山 肇	歴史を踏まえ、国籍・無国籍に関連する国内法・国際法を検討し、グローバル時代における国籍の役割を議論する。 This course examines national and international law related to nationality and statelessness referring to history and discusses the role of nationality in this globalised era.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. 対面
BB29002	憲法演習I	2	2.0	3・4	春AB	木5, 6	1B308	秋山 肇	自らの問題意識に基づいて、日本国憲法や他国の憲法に関わる諸問題について研究します。この授業の主たる言語は日本語ですが、必要に応じて英語を使用することがあります。Students will conduct research on constitutional law based on their interests. This course's main language of instruction is Japanese, but English may be occasionally used if necessary.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. 西暦偶数年度開講。 対面
BB29012	憲法演習II	2	2.0	3・4	秋AB	木5, 6	1B308	秋山 肇	憲法及び法を包括的かつ批判的に分析するための理論や現象を学んだ上で、自らの問題意識に基づいて、日本国憲法や他国の憲法に関わる諸問題について研究します。この授業の主たる言語は日本語ですが、必要に応じて英語を使用することがあります。After introducing theories and perspectives to examine constitutional law and law in general critically, students will conduct research on constitutional law based on their interests. This course's main language of instruction is Japanese, but English may be occasionally used if necessary.	社会学類を含め、全ての学類・専門学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges, schools and programmes. 西暦偶数年度開講。 対面
BB29022	憲法演習III	2	2.0	3・4					自らの問題意識に基づいて、日本国憲法や他国の憲法に関わる諸問題について研究します。この授業の主たる言語は日本語ですが、必要に応じて英語を使用することがあります。Students will conduct research on constitutional law based on their interests. This course's main language of instruction is Japanese, but English may be occasionally used if necessary.	社会学類を含め、全ての学類の学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges. 西暦奇数年度開講。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB29032	憲法演習Ⅳ	2	2.0	3・4					憲法及び法を包括的かつ批判的に分析するための理論や現象を学んだ上で、自らの問題意識に基づいて、日本国憲法や他国の憲法に関わる諸問題について研究します。この授業の主たる言語は日本語ですが、必要に応じて英語を使用することがあります。After introducing theories and perspectives to examine constitutional law and law in general critically, students will conduct research on constitutional law based on their interests. This course's main language of instruction is Japanese, but English may be occasionally used if necessary.	社会学類を含め、全ての学類の学生の履修を歓迎します。This course welcomes students of both College of Social Sciences and other colleges. 西暦奇数年度開講。 対面(オンライン併用型)
BB29112	刑法演習Ⅰ	2	2.0	2 - 4					刑法に関する社会問題について議論することを通じて、刑法についての理解を深めるとともに、異なる考えを持った人を説得する力を身につけることを目標とする。	刑法総論及び刑法各論を履修していること。 西暦奇数年度開講。 対面
BB29132	刑法演習Ⅱ	2	2.0	2 - 4					刑法に関する社会問題について議論することを通じて、刑法についての理解を深めるとともに、異なる考えを持った人を説得する力を身につけることを目標とする。	刑法総論及び刑法各論を履修していること。 西暦奇数年度開講。 対面
BB29142	刑法演習Ⅲ	2	2.0	2 - 4	春BC	月3,4	1B202	蔡 芸琦	刑法に関する社会問題について議論することを通じて、刑法についての理解を深めるとともに、異なる考えを持った人を説得する力を身につけることを目標とする。	刑法総論及び刑法各論を履修していること。 西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型)
BB29152	刑法演習Ⅳ	2	2.0	2 - 4	秋BC	月3,4	1B402	蔡 芸琦	刑法に関する社会問題について議論することを通じて、刑法についての理解を深めるとともに、異なる考えを持った人を説得する力を身につけることを目標とする。	刑法総論及び刑法各論を履修していること。 西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型)
BB29262	刑事訴訟法演習Ⅲ	2	2.0	3・4					刑事訴訟法の基本的な論点について検討する。	原則として通年履修。 オンライン(同時双方向型) 西暦奇数年度開講。
BB29272	刑事訴訟法演習Ⅳ	2	2.0	3・4					刑事訴訟法の基本的な論点について検討する。	原則として通年履修。 オンライン(同時双方向型) 西暦奇数年度開講。
BB29362	民法演習Ⅲ	2	4.0	3・4	通年	応談		星野 豊	民法に関する問題点を多様な角度から検討する。	西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型)
BB29372	民法演習Ⅳ	2	4.0	3・4					民法に関する問題点を多様な角度から検討する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29382	信託法演習	2	4.0	3・4	通年	応談		星野 豊	信託法に関する問題点を多様な角度から検討する。	対面(オンライン併用型)
BB29392	裁判技術論演習	2	4.0	3・4	通年	応談		星野 豊	紛争の解決とは何かについて、理論的実践的に検討する。	対面(オンライン併用型)
BB29422	民法演習Ⅴ	2	2.0	3・4	春AB	水6, 応談	1C305	宮坂 渉	民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	18:15-19:30も実施 西暦偶数年度開講。 対面
BB29432	民法演習Ⅵ	2	2.0	3・4	秋AB	水6, 応談	1C305	宮坂 渉	民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29442	民法演習Ⅶ	2	2.0	3・4					民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29452	民法演習Ⅷ	2	2.0	3・4					民法財産法の問題について基礎法学の視点から検討する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29482	商法演習Ⅰ	2	2.0	3・4					会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦偶数年度開講。 2024年度開講せず。
BB29492	商法演習Ⅱ	2	2.0	3・4					会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦偶数年度開講。 2024年度開講せず。 対面
BB29502	商法演習Ⅲ	2	2.0	3・4					会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29512	商法演習Ⅳ	2	2.0	3・4					会社法上の諸問題を、判例その他の題材を用いて研究する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29521	商法演習Ⅴ	1	4.0	3・4	春学期 秋学期	応談		星野 豊	商法に関する専門的課題について議論する。	対面(オンライン併用型)
BB29602	裁判実務演習Ⅰ	2	2.0	3・4					刑事模擬裁判を実施する。	西暦奇数年度開講。 2024年度開講せず。
BB29612	裁判実務演習Ⅱ	2	2.0	3・4					民事模擬裁判を実施する。	西暦奇数年度開講。 2024年度開講せず。 対面(オンライン併用型)
BB29622	裁判実務演習Ⅲ	2	2.0	3・4					刑事模擬裁判を実施する。	西暦偶数年度開講。 2024年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB29632	裁判実務演習Ⅳ	2	2.0	3・4					民事模擬裁判を実施する。	西暦偶数年度開講。 2024年度開講せず。 対面
BB29661	法教育演習Ⅰ	1	2.0	3・4					自己の「法」に対する理解を再確認する意味で、小中高生に対する「法」に関連する授業案を考えてもらう。	西暦奇数年度開講。 2024年度開講せず。 対面
BB29702	法教育演習Ⅱ	2	2.0	3・4					自己の「法」に対する理解を再確認する意味で、小中高生に対する「法」に関連する授業案を考えてもらう。	西暦偶数年度開講。 2024年度開講せず。 対面
BB29742	法学特別演習	2	2.0	3・4					司法試験予備試験等の法学科目（行政法・商法を除く）の事例問題について各自で答案を作成した上で全員で検討する。	2024年度開講せず。
BB29802	比較法史演習Ⅰ	2	1.0	3・4	春C	応談	1B202	宮坂 渉	法律学の重要な理念・概念・制度を比較法ならびに法制史の視点から検討する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29812	比較法史演習Ⅱ	2	1.0	3・4	秋C	応談		宮坂 渉	法律学の重要な理念・概念・制度を比較法ならびに法制史の視点から検討する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29822	比較法史演習Ⅲ	2	1.0	3・4					法律学の重要な理念・概念・制度を比較法ならびに法制史の視点から検討する。	西暦奇数年度開講。 オンライン（同時双方向型）
BB29832	比較法史演習Ⅳ	2	1.0	3・4					法律学の重要な理念・概念・制度を比較法ならびに法制史の視点から検討する。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29842	法哲学演習Ⅰ	2	2.0	3・4	春AC	金4,5	共同利用棟 A202	木山 幸輔	法哲学に関する文献の輪読や、研究報告や哲学対話等を行う。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29852	法哲学演習Ⅱ	2	2.0	3・4	秋BC	火5,6	1B309, 1B310	木山 幸輔	法哲学に関する文献の輪読や、研究報告や哲学対話等を行う。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29862	法哲学演習Ⅲ	2	2.0	3・4					法哲学に関する文献の輪読や、研究報告や哲学対話等を行う。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29872	法哲学演習Ⅳ	2	2.0	3・4					法哲学に関する文献の輪読や、研究報告や哲学対話等を行う。	西暦奇数年度開講。 対面
BB29882	法哲学演習Ⅴ	2	2.0	4	春学期	応談		木山 幸輔	法哲学に関する文献の輪読や、研究報告や哲学対話等を行う。	受講を希望する者は、事前に問い合わせをすること。 対面
BB29892	法哲学演習Ⅵ	2	2.0	4	秋BC	応談		木山 幸輔	法哲学に関する文献の輪読や、研究報告や哲学対話等を行う。	受講を希望する者は、事前に問い合わせをすること。 対面
BB29902	法哲学小論文演習	2	2.0	2-4	夏季休業中	集中		木山 幸輔	法哲学および関連する道徳・政治哲学分野、あるいは社会科学分野における小論文執筆を行う。	なお、次年度以降開講しない可能性がある。 対面（オンライン併用型）
BB29912	刑事政策と法演習Ⅰ	2	2.0	3・4	春AB	火5,6	1B210	周 筱	刑事政策と法に関する論点について検討する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29922	刑事政策と法演習Ⅱ	2	2.0	3・4	秋AB	火5,6	1B210	周 筱	刑事政策と法に関する論点について検討する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB29932	刑事政策と法演習Ⅲ	2	2.0	3・4					刑事政策と法に関する論点について検討する。	西暦奇数年度開講。 2024年度開講せず。 対面
BB29942	刑事政策と法演習Ⅳ	2	2.0	3・4					刑事政策と法に関する論点について検討する。	西暦奇数年度開講。 2024年度開講せず。 対面
BB29998	卒業論文	8	4.0	4	通年	随時		法学主専攻全教員		対面（オンライン併用型） 指導教員の指示に従うこと。

政治学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB31011	政治学概論	1	2.0	1・2	春AB	火1,2	1H101	鈴木 創	政治学の入門的な講義を行う。政治学を専門的に学んでいくために必要な理論や概念等を概説する。また、国際的な視点から政治の多様性について考察する。	旧科目名「政治学」。「政治学」の単位取得者は履修不可。主専攻必修科目。対面（オンライン併用型）実施形態の詳細はmanabaで告知する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB31031	国際政治史	1	2.0	1・2	秋AB	木5,6	1H101	南山 淳	本講義では、ヨーロッパにおける30年戦争終結後のウエストファリア・システムの成立から21世紀に至るまでの国際政治秩序をめぐる歴史構造と、その変動過程について、戦争と平和のサイクルという巨視的な視点から検討する。	旧科目名「政治外交史」。「政治外交史」の単位取得者は履修不可。 BC11651と同一。 主専攻必修科目：対面「対面形式」を原則とするが、新型コロナウイルスの感染状況によっては「オンデマンド形式」に切り替える可能性もあるので、履修者は、授業開始前に必ずmanabaの授業掲示板で確認すること。
BB31102	政治学外書講読I(英語)	2	1.0	2・3	春AB	火5	1C305	崔 幸栄	政治学に関する英語文献を講読する。	対面 社会学類の学生の受講を優先する。
BB31131	比較政治学	1	2.0	2 - 4	秋AB	月1,2	共同利用棟 A201	鈴木 創	比較政治学の主要な理論や概念を紹介し、各国の現実の政治がどのように位置づけられるかを考察する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB31141	アメリカの政治	1	2.0	2 - 4					アメリカの政治制度と政治過程の特質を、主として国内政治に焦点を置いて論じる。	西暦奇数年度開講。 対面
BB31151	国際政治学	1	2.0	2 - 4					「社会科学」としての国際政治学と現実の国際政治現象は不可分の関係にあるという観点から現代国際政治の展開を体系的に論じる。	西暦偶数年度開講。 対面 「対面形式」を原則とするが、新型コロナウイルスの感染状況によっては「オンデマンド形式」に切り替える可能性もあるので、履修者は、授業開始前に必ずmanabaの授業掲示板で確認すること。
BB31171	国際関係史序説	1	2.0	1・2	春AB	木5,6	3A204	大友 貴史	19世紀から20世紀なかばまでの国際関係の展開を分析します。主に三十年戦争、ヨーロッパ協調、第一次世界大戦、第二次世界大戦について考察します。	BC51031と同一。 対面 原則として国際及び社会の学生のみ履修可
BB31201	国際安全保障論	1	2.0	3・4	春AB	木5,6	共同利用棟 A102	南山 淳	グローバル化する安全保障政治の構造的特質について、安全保障研究の新しい動向を踏まえながら、理論的に検証する。	平成30年度までの「国際紛争論I」(BB31181)および「国際紛争論II」(BB31191)の要所に対応。「国際紛争論I」または「国際紛争論II」の単位取得者は履修不可。 西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型) 実施形態の詳細はmanabaで告知する。
BB31321	日本政治思想	1	2.0	2 - 4					「昭和」期の知識人の言動を題材にして、今日の問題がいかにして形成されてきたかを考える。	西暦奇数年度開講。 BC11621と同一。 対面
BB31341	現代政治外交	1	2.0	2 - 4	秋AB	火1,2	1H101	竹中 佳彦	日本を取り巻く外交・防衛について概説し、現在、日本が置かれている政治・外交上の諸問題について考えるための材料を提供したい。	平成30年度までの「現代政治外交I」(BB31401)および「現代政治外交II」(BB31411)の要所に対応。「現代政治外交I」または「現代政治外交II」の単位取得者は履修不可。 西暦偶数年度開講。 対面
BB31371	現代日本外交史	1	2.0	3・4					主に占領期から現代までの日本の対外関係の展開を国内政治経済の変動と国際環境の変化のなかで考察する。	西暦奇数年度開講。 BC11041と同一。 対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB31451	アジアの国際関係	1	2.0	2-4	春AB	木3,4	3A204	外山 文子	今日のアジアは大きなパラダイム転換を向かえている。第二次世界大戦以後、アジア諸国は米国と共産主義国との間で展開された冷戦の枠組みの中で自らの命運を左右されてきた。冷戦が終結した1990年代以降は、米国による人権保護推進、民主化促進といった国際的潮流の中で民主化が進化した。ところが21世紀に入ってから、地域全体に権威主義化の流れが出来つつある。背後には中国の政治経済的影響力の拡大が存在する。本講義では、アジア地域の政治や国際関係をいかに理解すべきかについて学ぶ。	BC11221と同一。 対面 新型コロナの状況などによって、対面もしくはオンライン（オンデマンド型）での実施。
BB31461	アジア政治	1	2.0	2-4	秋AB	火3,4	3A403	茅根 由佳	本講義はインドネシアを中心に、20世紀初頭から現代までの東南アジア各国政治、経済、社会について理解を深めることを目的とする。講義では、植民地独立から現代までの政治史を検討するにあたって重要な時代毎の争点について知識を深める。また政治指導者だけでなく、反体制派や知識人の視点からも各時代を照射することで、多角的に東南アジアの政治史を捉えたい。	BC11021と同一。 対面（オンライン併用型）
BB31471	東アジア国際関係史	1	2.0	2-4	春AB	木5,6		毛利 亜樹	この講義の狙いは、19世紀から現代までの東アジア国際秩序の変遷を概観し、東アジアの国際関係の現状についての理解を深めることにある。授業では、国際関係をより深く理解するための、いくつかの理論的枠組みを紹介する。	BC11231と同一。 オンライン（オンデマンド型）
BB31481	現代中国研究	1	2.0	2-4	秋AB	木5,6		毛利 亜樹	この講義の目的は、中国政治とそれを取り巻くアジア太平洋のダイナミズムに接近するために、必要な基本知識と分析視覚を提供することです。具体的には、中国の政治体制、体制の継続と変容、そして国際政治における中国の役割という3つの柱を中心に分析を進めます。	BC11051と同一。 オンライン（オンデマンド型）
BB31491	計量分析入門	1	2.0	2-4	秋AB	月・木3	1C206	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、社会科学等の多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、そのツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。	BB41651と同一。 対面
BB31501	国境を越える政治	1	2.0	2-4	春AB	火3,4	1C406	明石 純一	本授業では、政治学や国際関係論の理論的基礎を踏まえつつ、現代の移民や難民、国籍や市民権、エスニシティやディアスポラといった諸問題の考察を通じて、今日の国際社会の理解を深める。	西暦偶数年度開講。 G科目 対面
BB31502	政治学外書講読II (英語)	2	1.0	2・3	秋AB	火5	1B201	崔 宰栄	政治学に関する英語文献を講読する。	社会学類の学生の受講を優先する。 対面
BB31531	国際政治経済学	1	2.0	2-4					本授業では、国際政治経済学の視点から、グローバルなテーマや課題の考察を通じて、現代社会の理解を深める。ここでいうグローバルなテーマや課題には、戦争と平和、紛争と難民、人間の安全保障、人権・人権レジーム、グローバルガバナンス、貧困と開発、国連SDGs、科学技術、国際交流・異文化理解、ソフトパワーなど、多様な事柄が含まれる。本授業では、政治と経済、あるいは国家と市場の関係や、アクター（政府、国際機関、多国籍企業、NGO等）間の相互作用に目を向け、時の情勢に応じて様々な具体的事例を取り上げながら、現代社会のあり様を多角的に検討していく。	西暦奇数年度開講。 対面（オンライン併用型）
BB31541	ヨーロッパの国際関係	1	2.0	2-4	春AB	月3,4	3A202	東野 篤子	なぜ第二次世界大戦後の欧州諸国は統合の道を選んだのか。本講義では、単一市場や単一通貨などを生み出した欧州連合（EU）が、どのような歴史的系を辿って発展してきたのかを時系列的に検討する。	原則的対面実施、場合によってはオンライン実施となる可能性がある。 BC11241と同一。 対面（オンライン併用型）
BB31551	ヨーロッパ政治	1	2.0	2-4	秋AB	月3,4	3B202	東野 篤子	欧州諸国の政治と外交について、西欧、南欧、北欧、中・東欧、東欧等の区分毎に解説していく。欧州連合（EU）および北大西洋条約機構（NATO）に加盟する欧州諸国が本講義での主な対象となるが、それ以外の諸国についても解説する。	原則的対面実施、場合によってはオンライン実施となる可能性がある。 BC11291と同一。 対面（オンライン併用型）
BB31571	政治社会学	1	2.0	2-4	春AB	月4,5	共同利用棟 A101	山本 英弘	政治意識、政治参加、社会運動、市民社会、権力構造などをテーマに、政治現象を社会学的に分析するための基礎的知識と視座を解説する。それをもとに政治と社会との接点で生じる実際の諸現象について考察する。	BB11911と同一。 対面
BB31581	政治変動論	1	2.0	1-3	春AB	月2,3	3A416	茅根 由佳	本講義は権威主義体制の持続や民主化など、主に発展途上国における政治体制の変動について理解を深めることを目的とする。構造・制度・アクターという3つの側面に注目した理論的枠組みを踏まえて、政治変動が生じる要因を説明する。毎回の授業では、政治変動の各局面に関連する主要な政治理論を取り上げ、個別の政治発展の事例について検討していく。	BC51171と同一。 対面（オンライン併用型）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB31631	市民社会論	1	2.0	2-4	秋AB	火1,2	3A209	大倉 沙江	本講義は、市民社会の実態と機能について概説をし、市民社会の基礎理論と日本を中心とした先進諸国の現状について学習することを目的とする。とくに経済団体、農業団体、労働団体、政治団体、市民団体など市民社会を構成する諸組織を取り上げ、それらが政治や社会の在り方にどのようなインパクトを与えているのかについて考える。	西暦偶数年度開講。BC11301と同一。対面(オンライン併用型)
BB31641	政治参加論	1	2.0	2-4					本講義は、投票、選挙活動、地域活動、役職者との接触など、政治参加の基礎的な概念を紹介し、受講生が政治現象を理解するための一助となることを目標とする。とくに、戦後日本人の政治参加の特徴を国際比較の観点から考察し、それが日本における統治のあり方にどのようなインパクトを与えてきたのかについて解説を行う。	西暦奇数年度開講。BC11601と同一。対面(オンライン併用型)
BB31902	政治学入門演習	2	2.0	2	春AB秋AB	金5	1B210	山本 英弘, 南山 淳	政治学の基礎概念について、2年生を対象として、政治学研究への入門指導を2期に分けて行う。	社会学類の学生の受講を優先する。対面旧科目番号BB32122。「政治学入門演習」の単位取得者は履修不可。
BB31998	卒業論文	8	6.0	4	通年	随時		政治学主専攻全教員		対面(オンライン併用型)
BB32152	比較政治学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	金4	1B202	鈴木 創	日本と諸外国における選挙や政策過程に関する文献を輪読し、比較の視点もまじえながら議論する。また、各自の自由な関心から文献報告・研究報告を定期的に行う。	対面初回授業についてはmanabaで告知する。
BB32162	比較政治学演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	金4	1B202	鈴木 創	日本と諸外国における選挙や政策過程に関する文献を輪読し、比較の視点もまじえながら議論する。また、各自の自由な関心から文献報告・研究報告を定期的に行う。	対面初回授業についてはmanabaで告知する。
BB32172	国際政治学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	金6	1B202	南山 淳	国際紛争の具体的事例と関連づけながら現代国際政治の諸問題について議論する。	対面(オンライン併用型)
BB32182	国際政治学演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	金6	1B202	南山 淳	国際紛争の具体的事例と関連づけながら現代国際政治の諸問題について議論する。	対面(オンライン併用型)
BB32192	現代政治外交演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	火6	1B203	竹中 佳彦	現代日本の政治に関する文献を輪読するとともに、ゼミ論文(註・参考文献つき、400字詰原稿用紙換算30枚以上)を完成させることを目指す。	事前に受講許可を得ていない者の履修は認めない。原則として対面を実施。対面
BB32202	現代政治外交演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	火6	1B203	竹中 佳彦	現代日本の政治に関する文献を輪読するとともに、ゼミ論文(註・参考文献つき、400字詰原稿用紙換算30枚以上)または卒業論文を完成させることを目指す。	事前に受講許可を得ていない者の履修は認めない。原則として対面を実施。対面
BB32312	計量分析演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	火3 火2	1C206	崔 宰栄	政治学における統計的な分析手法の概念・使い方を修得するとともに、卒論に必要な分析手法などを議論する。受講者の関心分野などを確認し、関連分析手法などを議論する。	対面
BB32322	計量分析演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	火3 火2	1C206	崔 宰栄	政治学における統計的な分析手法の概念・使い方を修得するとともに、卒論に必要な分析手法などを議論する。受講者の卒論テーマを確認し、必要な分析手法などを議論する。	対面
BB32332	国境を越える政治演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	木2	1B210	明石 純一	世界各国・各地域における国際人口移動、移民・難民政策、自治体の国際化施策・行政、エスニシティやマイノリティをめぐる政治、多文化主義とナショナリズムなどを題材として、現代社会についての理解を深める。	対面(オンライン併用型)
BB32342	国境を越える政治演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	木2	1B210	明石 純一	世界各国・各地域における国際人口移動、移民・難民政策、自治体の国際化施策・行政、エスニシティやマイノリティをめぐる政治、多文化主義とナショナリズムなどを題材として、現代社会についての理解を深める。	対面(オンライン併用型)
BB32352	政治社会学演習I	2	2.0	3	春AB秋AB	木4	1C305	山本 英弘	政治意識、政治参加、社会運動、市民社会、権力構造などからテーマを選び、主として現代日本を対象としつつ、政治と社会との接点で生じる諸現象について議論する。あわせて、政治学や社会学で用いる分析手法についても理解を深める。	対面原則として対面。状況次第でオンライン(同時双方向型)
BB32362	政治社会学演習II	2	2.0	4	春AB秋AB	木4	1C305	山本 英弘	政治意識、政治参加、社会運動、市民社会、権力構造などからテーマを選び、主として現代日本を対象としつつ、政治と社会との接点で生じる諸現象について議論する。あわせて、政治学や社会学で用いる分析手法についても理解を深める。	対面原則として対面。状況次第でオンライン(同時双方向型)

経済学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB41051	経済学基礎論	1	2.0	1・2	春AB	木3,4	共同利用棟 A201	福住 多一	マクロ経済学とミクロ経済学の入門的な内容を講義する。	社会国際学群および総合学域群の学生のみ履修可能 対面
BB41061	現代経済史	1	2.0	1・2	春AB	金5,6	1H101	高橋 秀直	社会は人々の間の約束事です。過去から現在まで社会は変化してきました。現代の社会のルールも過去の社会のルールの中から生み出されてきました。これからの社会のルールも今の社会から生み出されるはずで、過去から現在までの社会のルールの変遷を学ぶことで、これからの社会がどうなるかを考えてみましょう。	社会学類以外の学生については、受講者の制限を行うことがあります。 日本語での講義です。
BB41101	基礎経済数学	1	2.0	1・2	秋AB	木3,4	共同利用棟 A201	福住 多一	高校数学の復習をしつつ、それらがどのように経済学に応用されるのかを講義する。内容は、2次関数と寡占市場、数列と貯蓄、級数と割引現在価値、ベクトルと予算制約、1変数の微分と利潤最大化、多変数の微分と効用最大化である。	社会・国際学群および総合学域群の学生のみ履修可能。 BC11971と同一。 対面
BB41131	ミクロ経済学	1	2.0	2・3	春AB	金3,4	1C210	福住 多一	経済理論の基本となる初級～中級ミクロ経済理論を講義する。競争市場における消費者・生産者の理論、部分均衡、一般均衡、そして市場の失敗をカバーする。	BC11861と同一。 対面
BB41141	マクロ経済学	1	2.0	2・3	秋AB	月3,4	共同利用棟 A201	福住 多一	マクロ経済理論の基本を講義する。I 基礎（家計の消費・貯蓄行動、企業の設備投資行動、資産・金融市場）、II 長期理論（閉鎖経済の均衡、開放経済の均衡、ソローの経済成長モデル）、III 短期理論（労働市場の理論、IS-LM・総需要総供給モデル、開放経済のマנדール・フレミングモデル）をカバーする。	BC11871と同一。 対面
BB41161	実証分析入門	1	2.0	2 - 4	秋AB	木3,4	1B302	深井 太洋	本講義では政策評価分析の基礎的な内容をカバーする。反実仮想モデルを用いた因果推論を中心に、政策評価の基礎的な考え方を紹介するとともに、具体的な事例（論文）を通して政策評価を行うための様々な手法について学ぶ。	2021年度までの経済統計論に該当する。 対面
BB41171	ゲーム理論入門	1	2.0	1・2	春AB	月3,4	1C210	福住 多一	ゲーム理論の基本を、経済学・政治学・法学・社会学への応用例を交えて講義する。理論的内容は、戦略形・展開形によるゲームの表現方法、ナッシュ均衡点・部分ゲーム完全均衡点・ベイジアンナッシュ均衡点・完全ベイジアン均衡点をカバーする。	対面
BB41181	公共政策分析	1	2.0	2 - 4	春AB	木1,2	3B405	内藤 久裕	このクラスでは、標準的な財政学(Public Finance)を講義することによって、財政政策、公共政策を分析し、これらの政策はどのような効果があるのか、その政策にももたらすコストはどのようなものかを分析します。また望ましい政策のあり方も議論します。トピックは、政策評価の理論的基準、統計的手法、国債政策、公共財、外部性、投票制度、所得再分配、労働政策(最低賃金、解雇規制)、年金政策、医療政策です。	西暦偶数年度開講。 BC11451と同一。 対面
BB41271	公共経済学	1	2.0	2 - 4					「市場の失敗」と呼ばれる現象の発生原因を解明し、その解消策を考えるのが公共経済学の基本的な課題である。具体的には、外部性、公共財、非凸性、不確実性から生ずる市場の失敗とその解消法、および集団的意思決定についての規範的理論について講義する。	西暦奇数年度開講。 BC11751と同一。 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)
BB41281	産業組織論	1	2.0	3・4	秋AB	火4,5	1C306	篠塚 友一	「企業と市場の経済学」について講義する。ミクロ理論とゲーム理論の分析用具を用いて、産業内の諸企業間の関係を考察する。	西暦偶数年度開講。 FH25061と同一。 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)
BB41301	経済数学	1	2.0	2・3	春AB	木5,6	共同利用棟 A203	福住 多一	経済学の学習に必要な線形代数と確率論の基本を講義します。	社会・国際学群および総合学域群の学生のみ履修可能。 BC11981と同一。 対面
BB41321	経済思想史I	1	2.0	2 - 4					西洋中心史観から脱した、グローバルな人類の視野から経済思想を把握することを目標に、過去の諸学説を批判的に検討し、歴史理論の展開を試みる。	西暦奇数年度開講。 対面(オンライン併用型)
BB41331	経済思想史II	1	2.0	2 - 4	秋AB	金4,5	1B302		「経済思想史I」をふまえて、文明化、近代化及び脱近代化の時代を中心に、諸文明の経済思想の特質の形成と変容について、比較史的に考察する。	西暦偶数年度開講。 対面
BB41341	計量経済学	1	2.0	2 - 4	春AB	水1,2	3A304	高橋 裕紀	計量経済学の基礎となる回帰分析の理論を講義する。統計学(統計的推定・仮説検定)・微積分学(偏微分)などの知識を前提とする。	計量分析システムエリア FH26021と同一。 対面(オンライン併用型)
BB41361	日本経済論	1	2.0	2 - 4	秋C	火・木2,3	共同利用棟 A101	平沢 照雄	日本経済の現状について、企業経営の改革、情報化・知識経済化の進展といった側面に注目しつつ明らかにする。	現代経済史を履修済みであることを条件とする。 西暦偶数年度開講。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB41391	日本経済史	1	2.0	2 - 4					日本経済における経済的規制および社会的規制(労働条件)について歴史的視点から検討する。	現代経済史を履修済みであることを条件とする。緊急事態等の発出の際はオンライン。西暦奇数年度開講。対面(オンライン併用型)
BB41401	開発途上国における諸問題	1	2.0	2 - 4	秋AB	金4,5	3K102	中野 優子	The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries. We also analyze statistical data related to the topics.	BC12121, BE22871と同一。英語で授業。対面
BB41411	地域経済論	1	2.0	2 - 4					グローバル競争・With Coronaにおける地域経済の現状について検討する。そのうえで地域経済の再生・活性化について代表的な事例を取り上げながら考える。	現代経済史を履修済みであることを条件とする。西暦奇数年度開講。緊急事態等の発出の際はオンライン。西暦奇数年度開講。対面(オンライン併用型)
BB41421	Development Economics	1	2.0	2 - 4	春AB	水4,5	1C305	箕輪 真理	This course is an introduction to development economics, covering both theoretical and empirical research related to development. The course will cover many of the key topics in development: poverty and inequality, industrialization, rural sector development, human capital, governance and institution, among others.	BC12731, BE22261と同一。英語で授業。対面(オンライン併用型)
BB41441	都市経済学	1	2.0	2 - 4	秋AB	木1,2	3A204	太田 充, 牛島 光一	都市経済学と立地論の分析手法の基礎を習得し、都市・地域・国際交易に関する政策についての知識を学ぶ。	地域科学エリア。BC12701, FH48021と同一。G科目。対面(オンライン併用型) 期末試験は対面実施予定。
BB41451	現代中小企業論	1	2.0	2 - 4	春AB	月2,3	共同利用棟 A101	平沢 照雄	現代日本における中小企業に関する歴史と現状について検討する。	現代日本経済史(社会学類専門基礎科目)を履修済みであることを条件とする。西暦偶数年度開講。対面、オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)
BB41521	財政学	1	2.0	2 - 4	夏季休業中	集中	3A402	釣 雅雄	財政制度、政府支出、租税、財政赤字と政府債務、社会保障、財政政策といった「財政学」の基本テーマについて、理論と制度の両面から講義する。	公共システムエリア(2019年度以降入学者)、国際・公共システムエリア(2018年度以前入学者) FH27061と同一。対面(オンライン併用型)
BB41541	Economic History	1	2.0	2 - 4	秋AB	月3,4	1C405	高橋 秀直	This course will provide an overview of history of international finance from the late 19th century to the interwar period.	This class will be lectured in English. BE22241と同一。英語で授業。対面
BB41561	Mathematical Economics	1	2.0	1 - 3	春AB	火1,2		生藤 昌子	This course introduces students to the most fundamental analytical tools of mathematics for economics. It provides the necessary skills and training to use mathematical approach in economic analysis. The goal of this course is to give the students skills to apply the mathematical methods to solution of economics problems.	Identical to BB41561 and BC16011. Lectures are conducted in English. Online(Asynchronous) BC16011, BE22851と同一。英語で授業。オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BB41601	国際貿易論	1	2.0	2 - 4					As the economy becomes more globalized, it is becoming necessary to study the basic mechanism of international trade and its impact on welfare. In this course, we first study the concept of comparative advantage and study why countries will be engaged in international trade. Then, we study the impact on welfare by using several models. (The Ricardian, Heckscher-Ohlin and Specific Factor Model). Then, we study the monopoly model and its implication for international trade theory. In addition, we discuss the impact of international factor movement such as immigration and foreign direct investment.	西暦奇数年度開講。BC11411, BE22271, FH25051と同一。英語で授業。対面
BB41631	上級経済数学	1	2.0	2 - 4					集合論、位相、凸解析の基本的知識を講義し、ブラウワーの不動点定理、角谷の不動点定理の証明を解説する。応用例として、競争均衡の存在定理とナッシュ均衡点の存在定理を紹介する。	西暦奇数年度開講。2024年度開講せず。対面
BB41651	計量分析入門	1	2.0	2 - 4	秋AB	月・木3	1C206	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、社会科学等の多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、そのツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。	BB31491と同一。対面
BB41691	年金制度と資産運用の基礎（三井住友信託銀行寄付講座）	1	1.0	2 - 4	春C	水1,2	1H201	鈴木 博之, 山内 勝間	公的年金制度・企業年金制度そして年金資産運用の基礎を講義する。SDGsの概念が年金運用においても注目を浴びている背景やその投資手法との関係も学ぶ。	オンライン(オンデマンド型)
BB42031	経済数学III	1	1.0	2 - 4	春C	集中	1C305	福住 多一	確率空間、期待値、条件付き期待値、大数の法則、分布収束、中心極限定理を講義する。これらの応用として、回帰分析、推定量の一致性と漸近正規性もカバーする。	社会・国際学群の学生のみ履修可能。対面
BB45342	経済学演習 III-4春	2	2.0	3・4	春AB	木3,4	1B202	高橋 秀直	統計的手法を学び、経済史を含む経済学および社会科学研究に利用できるようになることを目指す。	留学または休学を除き、秋学期も演習IIIを履修すること。2024年度より3年おきに開講。
BB45352	経済学演習 III-4秋	2	2.0	3・4	秋AB	木3,4	1B202	高橋 秀直	統計的手法を学び、経済史を含む経済学および社会科学研究に利用できるようになることを目指す。	留学または休学を除き、春学期も演習IIIを履修すること。2024年度より3年おきに開講。
BB45542	経済学演習 V-4春	2	2.0	3・4	春AB	月4,5	1B204	平沢 照雄	日本経済の現状、企業経営の改革や地域経済の再生といったテーマをとりあげ共に学ぶ。	留学または休学を除き、秋学期も演習Vを履修すること。2024年度より3年おきに開講。対面
BB45552	経済学演習 V-4秋	2	2.0	3・4	秋C	火・木4,5	1B204	平沢 照雄	日本経済の現状、企業経営の改革や地域経済の再生といったテーマをとりあげ共に学ぶ。	留学または休学を除き、春学期も演習Vを履修すること。2024年度より3年おきに開講。対面
BB45742	経済学演習 VII-4春	2	2.0	3・4	春AB	金5,6	1B309, 1B310	福住 多一	学部中級～上級レベルのゲーム理論を学ぶ。	留学または休学を除き、秋学期も演習VIIを履修すること。2024年度より3年おきに開講。対面
BB45752	経済学演習 VII-4秋	2	2.0	3・4	秋AB	金5,6	1B309, 1B310	福住 多一	ゲーム理論の応用と実験手法を学ぶ。	留学または休学を除き、春学期も演習VIIを履修すること。2024年度より3年おきに開講。対面
BB45842	経済学演習 VIII-4春	2	2.0	3・4	春AB	火3,4	1B204	深井 太洋	応用計量経済学及び因果推論についての標準的なテキストを輪読する。必要に応じて適宜論文の輪読も行う。	留学または休学を除き、秋学期も演習VIIIを履修すること。2024年度より3年おきに開講。対面
BB45852	経済学演習 VIII-4秋	2	2.0	3・4	秋AB	火3,4	1B204	深井 太洋	応用計量経済学及び因果推論についての標準的なテキストを輪読する。必要に応じて適宜論文の輪読も行う。	留学または休学を除き、春学期も演習VIIIを履修すること。2024年度より3年おきに開講。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
BB47312	経済学演習III-3春	2	2.0	3・4					統計的手法を学び、経済史を含む経済学および社会科学研究に利用できるようになることを目指す。	2023年度より3年おきに開講。 対面 留学または休学を除き、秋学期も演習IIIを履修すること。
BB47322	経済学演習III-3秋	2	2.0	3・4					統計的手法を学び、経済史を含む経済学および社会科学研究に利用できるようになることを目指す。	2023年度より3年おきに開講。 対面 留学または休学を除き、春学期も演習IIIを履修すること。
BB47512	経済学演習V-3春	2	2.0	3・4					日本経済の現状、企業経営の改革や地域経済の再生といったテーマをとりあげ共に学ぶ。	2023年度より3年おきに開講。 対面(オンライン併用型) 留学または休学を除き、秋学期も演習Vを履修すること。
BB47522	経済学演習V-3秋	2	2.0	3・4					日本経済の現状、企業経営の改革や地域経済の再生といったテーマをとりあげ共に学ぶ。	2023年度より3年おきに開講。 対面(オンライン併用型) 留学または休学を除き、春学期も演習Vを履修すること。
BB47712	経済学演習VII-3春	2	2.0	3・4					経済学の考え方、市場メカニズムの基本的な性質について、ミクロ経済学理論によって学ぶ。	2023年度より3年おきに開講。 対面 留学または休学を除き、秋学期も演習VIIを履修すること。
BB47722	経済学演習VII-3秋	2	2.0	3・4					ゲーム理論と情報の経済学、経済実験について演習形式で学ぶ。	2023年度より3年おきに開講。 対面 留学または休学を除き、春学期も演習VIIを履修すること。
BB47812	経済学演習VIII-3春	2	2.0	3・4					応用計量経済学及び因果推論についての標準的なテキストを輪読する。必要に応じて適宜論文の輪読も行う。	2023年度より3年おきに開講。 対面 留学または休学を除き、秋学期も演習VIIIを履修すること。
BB47822	経済学演習VIII-3秋	2	2.0	3・4					応用計量経済学及び因果推論についての標準的なテキストを輪読する。必要に応じて適宜論文の輪読も行う。	2023年度より3年おきに開講。 対面 留学または休学を除き、春学期も演習VIIIを履修すること。
BB48008	卒業論文	8	6.0	4	通年	随時		経済学主専攻全教員		年度当初に履修登録すること。 対面(オンライン併用型) 研究テーマを指導教員と相談すること。